

足場ボルト 概略仕様書

1. 適用範囲

この規格は、コンクリートポールに使用する足場ボルトについて適用する。

2. 種類

足場ボルトの種類は一種類とする。

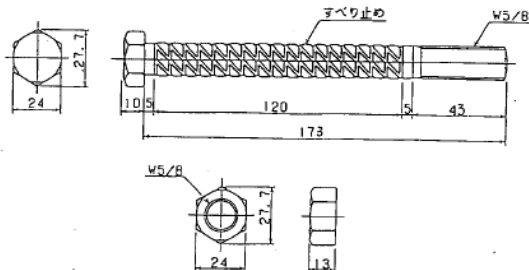
3. 材料

足場ボルトは次の各号によらなければならない。

- (1) 材料は、「JIS G 3101一般構造用圧延鋼材」に規定するSS400、またはこれと同等以上のものを用いること。
- (2) 足場ボルトのねじは「旧JIS B 0206 ウィット並目ねじ」によること。また、ねじの精度は「旧JIS B 0210 インチ並目ねじの寸法差および公差」に規定する4級とする。
- (3) 足場ボルトおよびナットには全面一様に亜鉛メッキを施すものとする。亜鉛メッキの付着量は450 g/m²以上(ただし、ねじ部は350 g/m²以上)であること。

4. 形状および寸法

- (1) 足場ボルトの形状および寸法は下図のとおりとする。
- (2) 足場ボルトには下図に示すナットを付属させるものとする。



5. 試験および検査

試験および検査は下表のとおり行い、この規格の各項に適合しなければならない。

試験項目	試験および検査の方法
外観	肉眼により行なう。
寸法	ノギスその他適当な度器を用いて行なう。
素材引張	5.(1)による。
素材曲げ	5.(2)による。
亜鉛メッキ	5.(3)による。

(1) 素材引張試験

「JIS Z 2241 金属材料引張試験方法」に基づき試験を行い、引張強さ、降伏点、伸びを測定し、下記規定値でなければならない。

引張強さ	400~510N/mm ²
降伏点	245N/mm ² 以上
伸び	20%以上

(2) 素材曲げ試験

「JIS Z 2248 金属材料曲げ試験方法」に基づき、径の1.5倍の内側半径で、曲げ角度180°に曲げた場合、わん曲部の外側にさけ、きず、その他欠点があつてはならない。

(3) 包装

足場ボルトは、ナットを取り付けのうえ、輸送中に損傷しないよう適当に荷造りをしなければならない。

(4) 表示

足場ボルトには、容易に消えない方法で、製造者名または略号を表示しなければならない。

以上